

商業教育振興会
専門学校部会

お仕事専門ガイド

発行人
神奈川県商業教育振興会
専門学校部会事務局
横浜市西区平沼 1-38-19
学校法人岩谷学園内

SENMON BUKAI NEWS PAPER



2月17・18日の両日、箱根湯本「ホテルおかだ」で、専門学校部会冬季研修会を行いました。今回のテーマは「必ずコーチング！」「人材育成とは、自らのリーダーシップの発揮、コーチングから学ぶ」をテーマに、YMCA健康福祉専門学校校長でもある小林幹事を講師にむかえ、人とかかわる、人を育てる、自らが成長

する、コーチングの理論と実践。また人材育成、管理職としてのリーダーシップの発揮、より良い教職員組織形成のための自己変革について学びました。コーチングバイブルによるレベル3の**全方位的傾聴**！普通の人は考えたことのないものでした。

高校のイベントや教育交流事業を専門学校生がインタビュー！

専門学校生が加盟高校に伺い、例えば文化祭等のイベント取材させていただき「商業教育振興会」のサイト内にブログ形式でアップしています。

詳しくは <http://www.kanagawa-shougyou.jp/index.html> にて公開中！

「適職診断」を高校内進路ガイダンスに活用しませんか？

これまでも産フェアや高校文化祭等で好評いただいている「適職診断」！ぜひ高校内進路ガイダンス実施時に進路未定者に向けて受けさせてほしい！等の要望があればすぐに担当者が伺います。

専門学校部会事務局 (TEL.045-290-7090 学校法人岩谷学園 岩谷まで)

商業教育振興会特別推薦

昨年度 22 名が推薦

商業教育振興会加盟の高校生に向けた特別推薦制度。各専門学校の推薦入試等に比べ、有利な進学条件が設けられており、昨年は12高校より10専門学校に22名の応募をいただきました。



適職診断コラム「キャリア」と「人生」を考える

さあ自分の人生を、深く考えてみましょう。今あなたは何者ですか？人生を考えたことはありますか？

今回は自分の人生と向き合うきっかけになればと思っています。

日本は人生80年。高校生は15～17歳で人生の思春期、大人になる手前です。振り返って人生の四季と言われる期間的考えがあります。

紹介しましょう。1. 児童期と青年期0～22歳、2. 成人前期17～45歳、3. 中年期46～65歳、4. 老年期60歳以上これが人生の四季と言われる期間です。

よく見ると期間がダブっているところがあります。その期間は期から期への移行期（過渡期）と考えてください。

高校生は、青年期から成人前期への移行期に入ります。

つまり、環境、立場、役割が変わることになります。

高校卒業後、進学してその後、自立します。進学しない場

産業カウンセラー 専門学校部会副部長 有賀悟

合は社会人として即自立します。

否が応でも人は自立します。そこで選択を迫られることになります。何を仕事として選択するか。決めなければなりません。長い人は50年以上仕事人生を送ります。

そこで重要な3つの質問をします。

1. 自分は何が得意か？
2. 自分は本当は何がやりたいのか？
3. 何をやっている自分に意味や価値が感じられるか？

仕事に就くときに児童期から青年期への移行期に、この質問に真摯に向き合うことが自分のキャリアの方向付けに役立つでしょう。

これは、自分で決めるものです。さ～、腹をくくって、成人になりましょう。